様式第２⒀（第19条関係）

年　　月　　日

　　　　　　　様

申請者の住所及び氏名（法人に

あっては、主たる事務所の所在地

及び名称並びに代表者の氏名）

特別地域内動物の放出（家畜の放牧を含む。）許可申請書

島根県立自然公園条例第11条第４項の規定により、　　　　県立自然公園特別地域内における動物の放出（家畜の放牧を含む。）の許可を受けたく、下記のとおり申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 目的 |  |
| 行為地 |  | 地目 |  |
| 行為地及びその付近の状況 |  |
| 動物（家畜）の種類 |  |
| 施行方法 | 動物（家畜）の数量（頭数） |  |
| 管理方法 |  |
| 関連行為の概要 |  |
| 予定日 | 着手 | 年　　　月　　　日 |
| 完了 | 年　　　月　　　日 |
| 備考 |  |

備考

１　添付図面

⑴　行為地を明らかにした縮尺25,000分の１程度の地形図

⑵　行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5,000分の１程度の概況図及び天然色写真（カラー写真）

⑶　その他行為の施行方法の表示に必要な図面

２　留意事項

⑴　申請文の「　　　　県立自然公園」の箇所には、当該県立自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

⑵　「行為地」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

⑶　「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入し、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

⑷　「動物（家畜）の種類」欄には、放出する動物（家畜）の種類（亜種である場合は、亜種レベルまで）を記入すること。

⑸　「管理方法」欄には、放出する動物（家畜）が当該地周辺の景観の維持に支障を及ぼさないための措置等を記入すること。なお、家畜にあっては、放牧面積、放牧施設及び放牧時期を記入すること。

⑹　「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

イ　土地所有関係。申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の承諾の状況

ウ　過去に島根県立自然公園条例の許可を受けたものである場合は、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

エ　当該申請に関する連絡先（電話番号又はメールアドレス）。申請者と担当者とが異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等

⑺　申請書の用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。